

(仮称) 岩手県フットボールセンター整備事業

アイデア提案の募集について

RFQ

Request For Qualification



平成 21 年 7 月

事業主体 社団法人 岩手県サッカー協会

事業協力 紫 波 町

事務局 オガール紫波株式会社

目次

1.	はじめに	2
(1)	(仮称)岩手県フットボールセンター整備事業の目的	2
(2)	アイデア提案募集の目的	2
2.	計画地の概要	4
(1)	計画地の特徴	4
(2)	事業計画地周辺に計画されている他の事業	4
(3)	敷地条件	5
3.	提案の前提条件	6
(1)	提案条件	6
(2)	予算価格条件	6
(3)	提案に含めなければならない施設	7
(4)	提案にあたって配慮することが必要な事項	7
4.	提案事項	8
(1)	提案内容と様式	8
(2)	クラブハウス整備計画	8
(3)	整備費用	8
5.	本事業の全体スケジュール(案)	9
6.	企画提案の手続き等	10
(1)	応募資格要件	10
(2)	募集期間等	10
(3)	提出の方法	10
(4)	提出様式等	10
(5)	問合わせ先	11
7.	特記事項	12
(1)	説明会への参加申し込み	12
(2)	質問	12
(3)	ヒアリング	12
(4)	費用負担	12
(5)	提案書などの取扱いについて	12
(6)	著作権について	12
(7)	本資料の取扱いについて	12
(8)	提案者が得るインセンティブ	12
(9)	審査委員会について	13
(10)	その他	14

1. はじめに

(1) (仮称)岩手県フットボールセンター整備事業の目的

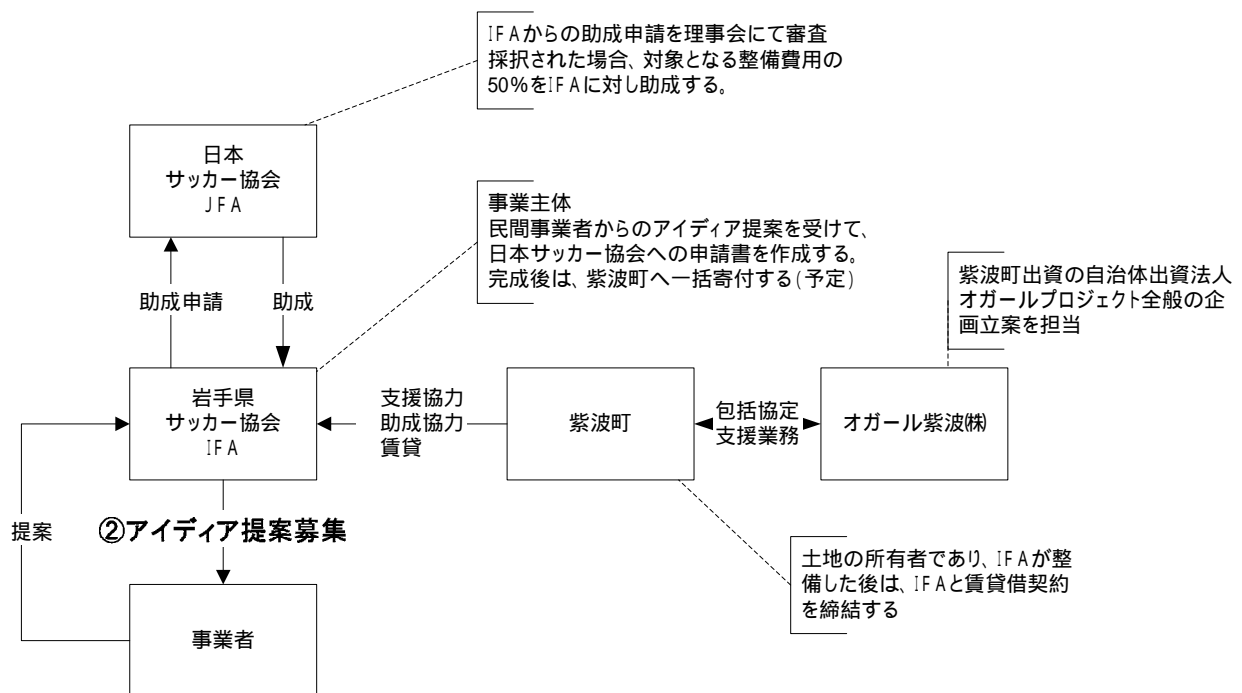
社団法人岩手県サッカー協会（以下、「IFA」という。）は、人工芝グラウンドの整備を行うことによって、岩手県フットボール界全体のレベルの向上、フットボールを通じての青少年育成や地域振興の実現を、ビジョンとして持っている。

このたび、IFAは、岩手県紫波町が開発を企画する紫波中央駅前のオガールプロジェクト用地を、(仮称)岩手県フットボールセンター整備事業（以下「本事業」という。）の最終候補地と決定し、財団法人日本サッカー協会（以下、「JFA」という。）に対し、本事業に対する助成申請を行うこととした。また、本事業を実施する際、紫波町の支援をいただくことで、岩手県フットボラーの長年の夢であった本事業を実現していきたいと考えている。

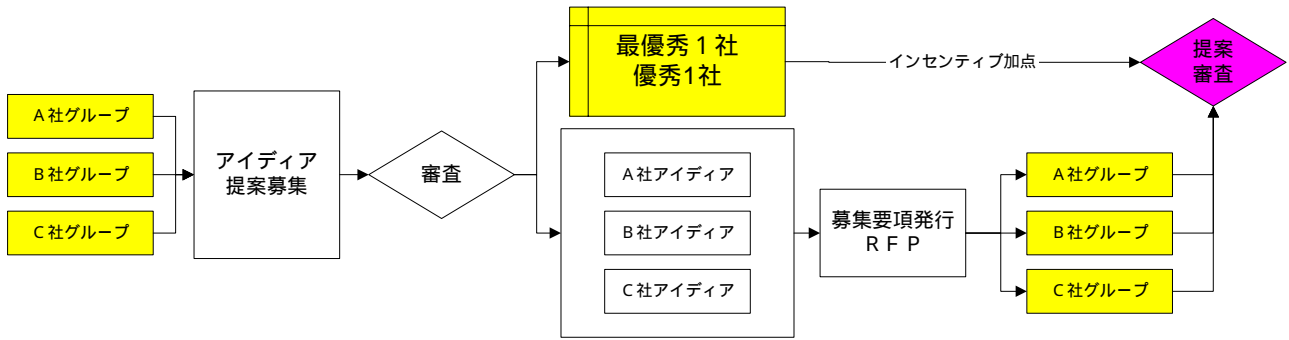
(2) アイディア提案募集の目的

今回実施するアイディア提案の募集の目的は、事業実績のある優れた民間企業からの提案をいただくことで、本事業がオガールプロジェクトに最大限フィットするグラウンドの企画・設計を実現することにある。よって、優れた提案を提出していただいた法人等に対しては、JFAの助成が決定した際に行われる事業者選定コンペにおいて、インセンティブを与えることとする。

また、今回の企画提案募集は、IFAが行い、紫波町と共に、オガールプロジェクトを企画立案する包括協定を紫波町と締結しているオガール紫波株式会社の2者が協力する。



【事業ストラクチャー】



【本アイデア提案の募集イメージ】



【オガールプロジェクト完成予想パース】

2. 計画地の概要

(1) 計画地の特徴

JR 東北本線の紫波中央駅前に存在する紫波中央駅前の町有地（約 10.7ha）で企画されているオガールプロジェクトの 1 街区を計画地としている。

紫波中央駅は、岩手県のほぼ中心に位置し、上下併せて 72 本/日の電車が往来する県内でも極めて交通アクセスに優れた立地環境にある。また、盛岡駅から 22 分、花巻駅から 17 分で到着できるため、本事業が完成した際には、公共交通機関を利用し、多くの小中高生が本施設を利用することが考えられる。

また、オガールプロジェクトは、統一感のある街並みデザインを重視し、不動産価値を高める開発を目指しているため、本事業についても、単なる人工芝グラウンドの整備だけではなく、町民や近隣住民にも親しまれる街区デザインが必須となっている。



【現時点での計画平面図】

(2) 事業計画地周辺に計画されている他の事業

オガールプロジェクトでは、本事業の他に、情報交流プラザ（図書館、情報発信機能、民間収益テナント、集合住宅のミックスユース）、紫波町役場新庁舎（予定）、民間事業建物などが企画されており、本事業で整備されるフットボールセンターは、わが国では珍しいダウンタウンに存在するフットボールセンターの整備事業となる。

また、オガールプロジェクトの周辺は、電線類が全て地中化された美しい街並みを実現した住宅地「アヴニール紫波」があり、優れた住環境を実現している。

(3) 敷地条件

グラウンドの計画高（FH）は、提案者に委ねるが、計画街区図面の現況高、隣接する道路の計画高を十分に考慮すること。

雨水排水は、ほとんどを浸透方式で処理できる計画とすること。

（添付する現況図面をよく確認すること）



提案街区にあるサンビレッジ紫波の駐車場などの外構工作物は、そのまま活かしても良いし、改造して提案してもかまわない。しかし、改造に伴う費用見積もりも合わせて提出すること。

3. 提案の前提条件

(1) 提案条件

事業後（施工後）に JFA の公認を受けられる施設であること。特に寒冷地の特性を考慮した提案を行うこと。

浸透式の雨水処理計画も含む提案とすること。

工事に伴い発生する残土は最小限に留める計画とすること。

オガールプロジェクトのコンセプトを理解し、優れた街並みを演出する配置計画、デザインとすること。

(2) 予算価格条件

予算価格条件を下記に示すが、今回の提案では、提示されている価格での最大限の内容を提案すること。なお、予算内で関連工事、付帯施設等に属する内容が提案できる場合は、提案内容を変更しても構わない。例えば、水飲み場もグラウンド整備の予算内で施工可能な場合は、街区内公園の設備から抜く。

内容	価格条件	備考
人工芝グラウンド 及び 夜間照明施設	120,000,000 円 (税込)	グラウンドは基礎部（上層路盤）から上給排水設備一式（浸透式雨水処理）その他付帯施設
(関連工事) グラウンド整備に必要な工事	見積	グラウンド整備に係わる土工事及び凍上抑制層工、路床置換工、排水工一式等
(付帯施設)	見積	フットボールセンターの使用に必要な設備等の提案（防球フェンス、ゴール、スコアボード等）
(街区内公園)	参考見積	水飲み場、足洗い場等も含む



最新のロングパイル人工芝（学習院大学）

(3) 提案に含めなければならない施設

施設名	内容	備考
人工芝グラウンド	120m × 90m 1面 ライン計画	人工芝はロングパイル人工芝とし、芝葉丈は60mm以上とする。 また、人工芝はモノフィラメントもしくはモノテープ仕様とし、耐久性、プレー性能など総合的に良質で実績のあるものとする。 提案される人工芝は、平成20年4月以降にJFAに公認されたものが望ましい。 場内の排水性はJFAの基準を確保できる構造とし、端部やタッチライン周辺に雨水が溜まらない構造とすること。 1回目の公認ピッチの更新までの品質保証を考慮すること。
夜間照明施設	4面以上の方向から照明	地上面(グラウンド中心の7140㎡部分)における平均照度が200ルクス以上
フェンス	3面以上をカバーする5m以上のフェンス	
街区内公園計画	オガールプロジェクトにふさわしい公園計画	

上記施設のほかに、スコアボード、ベンチなどの付帯施設は自由提案とする。

(4) 提案にあたって配慮することが必要な事項

JFAが策定した「JFA ロングパイル人工芝基準」に合致すること。

「JFA ロングパイル人工芝ピッチ 公認に関するガイドブック(第4版)」(平成20年4月10日)に準拠すること。

街区全体での計画を提案すること。グラウンド(付帯施設含む)のみの提案は受け付けない。



JFA 公認ロングパイル人工芝イメージ写真(法政大学)

4. 提案事項

(1) 提案内容と様式

様式	枚数	内容	備考
0	A4	提案者情報	提案者の情報 施工実績
1	A3 2枚 以内	事業コンセプト	提案書全体の概要版 ・提案書のポイント ・街区平面図 ・グラウンド平面図及び人工芝断面図 ・提案施設一覧表(予算内・外を明記)
2	A3 1枚	街区平面図 (1/600)	隣接するサンビレッジ紫波も含めた街区平面図を作成
3	A3 1枚	グラウンド平面図・ 断面図 (1/600)	人工芝の仕様(メーカー名、商品名含む)、 防球フェンス、照明の位置なども明記され た平面図を作成。断面については、基礎部 (予算内) 凍上抑制層等部(見積)が明確 にわかるよう記載すること。
4	A3 1枚	雨水排水計画図 (1/600)	グラウンドの勾配、浸透式雨水排水計画、 雨水排水施設の仕様など、詳細に記載する こと。
5	A3 1枚	照度分布図及び柱図 (1/600)	仕様も記載すること
6	A3 1枚	防球ネット立面図 (1/600)	仕様も記載すること
7	A3 1枚	街区内公園平面図 (1/600)	付帯施設も記載すること
8	A3 1枚	その他提案事項	提案に際し、他社との優位性、アピールポ イントなどを自由に記載すること。
9	A3 1枚	事業費内訳書	様式の通り記載すること

(2) クラブハウス整備計画

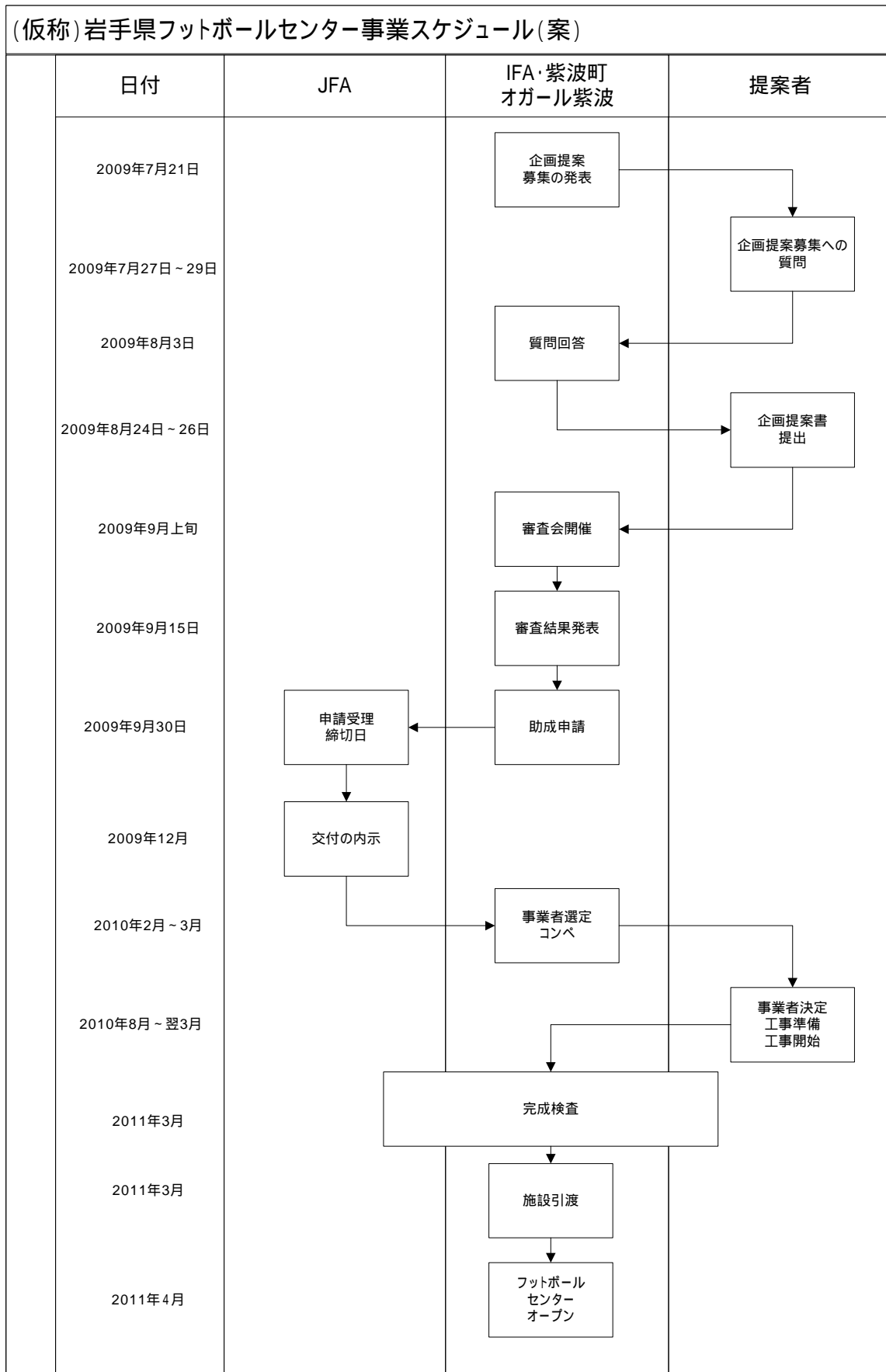
(参考提案：評価には関係しない)

事務室、会議室、談話室、更衣室、用具室、シャワー室、医務室、カフェテリア、調理室、トレーナー室、託児室等、クラブハウスに必要な室で構成し、延床面積が250㎡以上とする。また建築予算は3,000万円程度に設定する。(上記した全ての室を組み込む必要は無く、提案者なりのアイデアを期待している。) 提出書類は、平面図と工事内訳書を必須とし、その他は提案者に委ねる。イメージとなる写真等の添付をすること。

(3) 整備費用

今回提出していただく整備費用については、評価対象にはしないが、後に実施される事業者決定コンペの際の重要な資料となるので、大きな違算が無いよう注意すること。但し、他社と比較し、提案内容に相当の差が確認された場合は、提案者に確認の上、評価の対象になることもありうる。

5. 本事業の全体スケジュール(案)



6. 企画提案の手続き等

(1) 応募資格要件

下記表に記載された条件を満たす法人またはグループとする。グループでの応募の場合、そのグループの代表企業は下記表に定める施工実績を必ず有するものとする。

項目	条件	備考
地域要件	平成 11 年 4 月以前より、岩手県内に主たる事務所(本店等)または営業所を構えている。	営業所の場合は、専任の役員が常駐していること。
施工実績	平成 21 年 6 月末時点で、JFA が公認しているロングパイル人工芝施設について、元請として 2 箇所以上の施工実績がある。但し、元請実績が 1 箇所しかない場合は、元請の他に 4 箇所以上の一次下請(ロングパイル人工芝工事)の実績があれば応募できることとする。	新設工事に限る。

応募資格に関する注意事項

- ・グループで応募する場合は、代表企業を含むすべての構成員は、他のグループの代表企業及び構成員にはなれない。
- ・但し、代表企業及び構成員であっても、自社の製品を他社及び他グループに納入することは妨げないが、一見積もり業者の範疇をこえてはならない。
- ・JV での元請施工実績も、実績として認める。

(2) 募集期間等

(5.スケジュール表参照)

説明会 平成 21 年 7 月 24 日(水) 10:00~11:00

質問期間 平成 21 年 7 月 27 日(月)~7 月 29 日(水) 書面による質問に限る

質問回答 平成 21 年 8 月 3 日(月) 予定

提案書受付期間 平成 21 年 8 月 24 日(月)~8 月 26 日(火) 12:00 必着

審査会 平成 21 年 9 月上旬

最優秀提案者公表 平成 21 年 9 月 15 日までに公表

(3) 提出の方法

提案書一式を、オガール紫波株式会社まで持参もしくは郵送。郵送の場合は締切日必着。
住所：岩手県紫波郡紫波町桜町 1-4-6 桜ハイツ 203 号 電話：019-681-1316

(4) 提出様式等

別途配る様式集を参照すること。(提出様式の配布を希望する者は、メールにて問い合わせ)

すること。アイデア提案に参加しない者へは原則配布しない。)
マイクロソフト word 形式で作成すること。
フォントは、MS ゴシック 11P 以上。
提出部数 10 部 (カラー印刷。A4 版に折り込んで左閉じ)
他に word 形式ファイルおよび pdf に変換されたファイルを CD で提出すること

(5) 問合わせ先

(原則、メールで問合わせしてください)

審査結果が発表されるまで、岩手県サッカー協会、紫波町及び審査委員への問合せ(営業行為も含む)は、いかなる場合も禁止とする。もし、そのような行為が判明した場合には、全ての提案を無効もしくは不受理とする。

オガール紫波株式会社 事業部 岡崎正信

電 話 : 019-681-1316

ファックス : 019-681-1318

メー ル : okazaki-m@rondo.ocn.ne.jp

7. 特記事項

(1) 説明会への参加申し込み

説明会へ参加したい場合は、平成 21 年 7 月 23 日 17 : 00 までに、オガール紫波までFAX (019-681-1318) で申し込むこと。申し込む場合は、任意の様式で、「企業名、参加者数、担当者名、担当者連絡先、参加の目的」を必ず明記すること。原則、提案者として検討する企業及びその関係者のみの受付とし、興味本位な参加は受け付けない。また、一企業 2 名までの参加とする。

開催日時：平成 21 年 7 月 24 日 10 : 00 ~ 11 : 00

開催場所：紫波町役場第二庁舎 2 階 会議室

(2) 質問

6-(2) で設定した質問受付期間に、別途定めた様式を用いメールで問合わせすること。手続きなどに関する質問は随時受け付ける。

(3) ヒアリング

必要に応じて、個別にヒアリングを実施することもある。

(4) 費用負担

提案に係る経費は、全て提案者の負担とする。

(5) 提案書などの取扱いについて

IFA 及び紫波町は、提案書を受け付けた時点で、提案書を提出した法人名、グループ名を公表することができるものとする。ただし、内容についての公表は、提案者の了解を得る事とする。

(6) 著作権について

提案書の著作権は、提案者に帰属することとする。ただし、IFA 及び紫波町が必要とした場合、提案者は提案書の内容を無償で提供することとする。

(7) 本資料の取扱いについて

IFA 及び紫波町が配布する資料等は、提案書応募にかかわる検討以外での目的で使用することを禁止する。

(8) 提案者が得るインセンティブ

応募要件を満たした全ての提案者(法人及びグループ)には、後に実施される予定の事業者選定コンペ(プロポーザル方式)に参加できる。(つまり、本企画提案を提出しなければ事業者選定コンペには参加できない)

また、本アイデア提案において、最優秀を獲得した法人及びグループには、事業者選定コンペにおいて、加点（5/100）、優秀を獲得した法人及びグループには、加点（2/100）を与える。

（９）審査委員会について

審査委員（予定）

社団法人 岩手県サッカー協会	副会長 吉田 隆一
社団法人 岩手県サッカー協会	専務理事 嶋 誠
紫波町	副町長 高橋 栄悦
紫波町（技術担当）	企画課主幹 藤滝 学
オガール紫波株式会社	取締役 八重嶋 雄光

評価点数(30点満点)

評価項目	評価点数	評価のポイント
グラウンド配置計画	3点満点	敷地を有効に活用しているか。高压電線下を有効に活用しているか。駅、駐車場等からの動線計画が適切か。
ロングパイルの品質	3点満点	高品質な人工芝を提案しているか。補修・メンテナンスに関する適切な提案がなされているか。
照明施設	3点満点	必要な照度はあるか。使用時における電気料は低コストになるよう検討されているか。
フェンス	3点満点	街並景観を壊さないフェンスの提案になっているか。
コーチングエリア	3点満点	コーチ陣がグラウンドを俯瞰できるスペースは存在しているか。また、工夫されているか。
観戦スペース	3点満点	観戦スペースは十分か。ストレス無く観戦できる配慮がなされているか。
プレイヤーズ・ファースト	4点満点	JFA が推奨する「プレイヤーズ・ファースト」の理念が、ハード面で工夫されているか。
デザイン	4点満点	計画されている街並に合うデザインが検討されているか。
事業内容	4点満点	予算内で最大限の提案がなされているか。

評価は、原則絶対評価とする。

(10) その他

本事業は、JFA の理事会にて承認された後に実施される予定である。したがって、JFA からの承認が得られない場合は、本事業の延期または中止の場合があることを理解した上で、提案書を提出するよう、お願いいたします。

来年に予定されている「事業者選定コンペ（プロポーザル方式）」では、下記の事項について提案していただく予定です。参考にしてください。

評価項目と点数	内容	備考
価格 (30～40点)	一番低い価格を提案した法人等に30点を与え、その他は相対点数で評価。	相対評価
付加価値 (30～40点)	要求水準以上の提案がなされているかを評価。	絶対評価
施工体制 (5～10点)	地域経済へ寄与する施工体制が提案されているかを評価。	絶対評価
技術提案 (10～20点)	工程管理、JFA 検査に対する提案が適切かを評価。	絶対評価

(仮称)岩手県フットボールセンターアイデア提案募集 質問書

オガール紫波株式会社 事業部 岡崎 宛

メール : okazaki-m@rond.ocn.ne.jp

企 業 名

担 当 者

連 絡 先

質 問	R F Q ページ番号	ページ
質 問 の 内 容		
備 考		

簡潔にわかりやすく！！